

# We Are Part of Nature

教科書 pp.46 ~ 55  
● 配当時間時数 5 時間

## 課のねらい

ネコの写真で有名な動物写真家・岩合光昭氏を取り上げる。岩合氏はネコや野生動物の撮影で世界中の国々を訪れており、『ナショナルジオグラフィック』誌で日本人として初めて2度の表紙を飾っている。世界で活躍する岩合氏の、撮影の秘訣や自然への思いから、職業への意識と自然環境について考える。

### ● 言語材料 (\*は中学既習事項)

セクション	言語材料	発展・関連事項
① (p.48)	*不定詞(名詞の働き) I'd like <b>to know</b> your secret.	Look and Learn 2 (p.56) の 3
② (p.50)	*不定詞(副詞の働き) He went to the islands <b>to take</b> photos.	
③ (p.52)	*不定詞(形容詞の働き) Many children don't have a chance <b>to see</b> nature.	

● 言語の使用場面 多様な手段を通して情報などを得る：職場での活動、学外でのインタビュー

● 言語の働き コミュニケーションを円滑にする：話題を発展させる、話題を変える

気持ちを伝える：感謝する 相手の行動を促す：質問する

## 題材解説

### 1. 岩合光昭

岩合光昭氏は日本の動物写真家の草分け的存在である岩合徳光氏を父に、1950年に東京に生まれる。大学在学中に、父の撮影にともなってガラパゴス諸島を訪れ、自然の驚異に圧倒された岩合氏は、卒業後、動物写真家としての道を歩み始める。以来、南極、アフリカ、オーストラリアなど地球上のあらゆる地域で自然を撮影してきた。世界的ベストセラーとなった写真集『おきて』をはじめとする多数の作品は、世界でも高い評価を得ている。

野生動物を撮影する一方で、身近な動物であるイヌやネコも撮影し続けており、NHK BSプレミアムのドキュメンタリー番組『岩合光昭の世界ネコ歩き』は、多くのファンを獲得している。

動物写真家として自然と対峙してきた岩合氏にとって大切なことは、ありのままに動物を見ることである。人間の側の解釈で捻じ曲げるのではなく、動物、自然の側から見るのが重要だという岩合氏の姿勢は、人間もまた自然の一部にすぎないという自然観に基づく。

### 2. ガラパゴス諸島

岩合氏が写真家になるきっかけとなったガラパゴス諸島は南米のエクアドル領で、本土とは約1,000キロ離れた東太平洋のほぼ赤道直下であり、イサベラ島やサンタクルス島などの19の島と、200あまりの小島や岩礁からなる火山群島である。

ガラパゴス諸島は大陸と陸続きになった歴史をもたないため、隔絶されて独自の進化を遂げた固有種が多く見られる。「進化の生きた博物館」と言われ、世界遺産第一号のひとつとなった。ガラパゴスイグアナ、ガラパゴスアシカなど数多くの固有種が存在する。

### ● 参考資料

- ① 『ユリイカ』(青土社、2019年3月号)
- ② 『岩合光昭の大自然100』(中央公論社、2006年)
- ③ IWAGO - 動物写真家 岩合光昭  
<https://iwago.jp> (2022年1月閲覧)

「指導用各種データ1 題材資料」もご活用ください。

## Oral Introduction

### Lesson 5 Introduction (p.46)

日本だけでなく世界中のあらゆる地域をフィールドに撮影し続けている動物写真家の岩合光昭さん。岩合さんの、動物と自然への思いとは？

Iwago Mitsuaki is a famous animal photographer. He has been taking pictures not only in Japan, but all over the world. What are his thoughts on animals and nature?

#### → Oral Introduction 例 (指導用 CD No.3-2)

Do you know the photographer, Iwago Mitsuaki? He takes lots of animal photographs, especially photos of cats. Now, Emma will interview Iwago. Let's read the lesson and find out about him, as well as the secret of his great photos.

### SECTION 1 TOPIC (p.48)

動物写真家・岩合さんの撮影の秘訣

The photographer Iwago's secret for getting great photos

#### → Oral Introduction 例 (指導用 CD No.3-5)

Look at the photo on page 48. Iwago took this photo in Istanbul, Turkey. The people in the photo are looking at the cat. Are they scared of the cat or are they watching it with interest? Let's find out the secret of Iwago's photos in this section.

### SECTION 2 TOPIC (p.50)

岩合さんが動物写真家になったきっかけ

The reason Iwago became a photographer

#### → Oral Introduction 例 (指導用 CD No.3-16)

Can you guess why Iwago became a photographer? Do you think it's because he was good at taking photos? Maybe he was good at it but there is a more important reason. Let's find out what kind of experiences made him a photographer.

### SECTION 3 TOPIC (p.52)

岩合さんが子どもたちに望むこと

Iwago's wish for children

#### → Oral Introduction 例 (指導用 CD No.3-28)

Do you have many chances to see nature in the wild? Maybe not. Please look at Iwago's photos on page 52. His photos develop your interest in nature, don't they? Let's read this section and think about what Iwago wants children to learn from his photos.

英語での授業については、「Teacher's Book」や「指導用各種データ3 授業案」もご活用ください。

LESSON 5

We Are Part of Nature

LESSON 5 We Are Part of Nature

日本だけでなく世界中のあらゆる地域をフィールドに撮影し続けている、動物写真家の岩合光昭さん。岩合さんの、動物と自然への思いは？

WARM UP! 答えてみよう

Do you like animals?  
Do you have any pets?

WARM UP! 答えてみよう

指導例

最初にp.46の写真について以下のような質問を生徒にしてみる。

- ・写真の中の人物の名前を知っているか？
- ・何をするか？
- ・あなたは写真を撮ることがあるか？
- ・あなたは動物の写真を撮ったことがあるか？

WARM UP! は、教師から生徒、または生徒同士で対話するようにする。

訳

- 1 動物は好きですか？
- 2 ペットを飼っていますか？

解答例

- 1 Yes, I do. I like dogs (the) best.
  - ・ Yes, I do, but unfortunately, I'm allergic to them. I can't stop sneezing [coughing] when they are near.

- ・ No, I don't. I don't like animal fur.
- ・ No. I like to keep my room clean.
- 2 Yes, I do. I have a cat and a dog.
  - ・ Yes, I do. I have two birds, some goldfish, and a dog.
  - ・ No, I don't. I live in an apartment [a flat], so I can't keep dogs or cats.

解説

Do you ~? という質問に対しては Yes, I do. / No, I don't. という答えだけでなく、なるべく1文付け加えるようにさせたい。

- 1 Yes, I do, but unfortunately, I'm allergic to them. 「好きですが、残念ながらことに動物にアレルギーがあります」
  - ・ I can't stop sneezing when they are near. 「動物の近くにいとくしゃみが止まりません」
- 2 Yes, I do. I have two birds, some goldfish, and a dog. 「はい、飼っています。私はトリを2羽と、数匹の金魚、そしてイヌを飼っています」
  - ・ No, I don't. I live in an apartment, so I can't keep dogs or cats. 「いいえ、アパートに住んでいるのでイヌやネコは飼えません」

※ 扉の写真

(L5) ネコの写真を撮るために腹ばいになっている動物写真家の岩合光昭さん。彼は対象になる動物の目線になるよう姿勢を変える。カメラをのぞき込む好奇心いっぱいのネコの様子を、岩合さんは優しく見つめている。彼は決して強引に写真を撮ろうとしない。

なお、岩合さんは、ナショナルジオグラフィックパートナーズ社による月刊誌『ナショナルジオグラフィック』で2度表紙を飾っている。この雑誌は、科学、歴史、文化などさまざまな記事を扱っており、1888年の発行以来、現在では世界180か国以上で840万人に購読されている。

YOUR GOAL

LESSON 5

1. ①～④の( )に入る語を、囲みの中から選んでみよう。  
2. 英文を聞いて、答えを聞いてみよう。

QUIZ! 知っていますか?

Q: Where are the Galapagos Islands?  
A: They're in the ( ) Ocean.

Q: What's this animal?  
A: It's ( )!

Q: What's he doing?  
A: He's ( ) pictures.

Q: How many cats are there in this picture?  
A: There are ( ) .

Pacific Atlantic Indian a chameleon an iguana Godzilla

showing drawing taking 10 13 16

QUIZ! 知っていますか

解答

- 1 Pacific
- 2 an iguana
- 3 taking
- 4 16

訳例

- 1 Q: ガラパゴス諸島はどこにありますか？  
A: 太平洋上にあります。  
太平洋(洋) 大西(洋) インド(洋)
- 2 Q: これは何という動物ですか？  
A: イグアナです！  
カメレオン イグアナ ゴジラ
- 3 Q: 彼は何をしていますのですか？  
A: 写真を撮っています。  
見せている 描いている 撮っている
- 4 Q: この写真にネコは何匹いますか？  
A: 16匹います。  
10 13 16

解説

1 南アメリカとガラパゴス諸島の地図

ガラパゴス諸島はエクアドルから西へ約1,000km沖の太平洋上、赤道直下にある。エクアドル領。ガラパゴスということばはスペイン語の「ゾウガメ」からきている(元は「馬の鞍」という意味)。世界で初めて自然遺産に登録された。正式名称は、コロンブスにちなみコロン諸島という。

「ガラパゴス諸島」は「そのグループのものの全部」を表すtheをつけてthe Galapagos Islandsという。複数形の名詞Islandsを受ける代名詞はtheyであることにも注意。

「太平洋」は固有名詞。海洋の名には定冠詞theをつけthe Pacific (Ocean)とする。

2 岩合さんが撮影したガラパゴス諸島の動物、ガラパゴスリクイグアナ

ガラパゴスのイグアナは、はるか昔に南米大陸から渡ってきた種。大陸の種は絶滅したが、ガラパゴスでは陸のサボテンをえさとするこの種とサンタフェリクイグアナ、そして海藻を主食とするウミイグアナへと進化した。リクイグアナは、肉や皮が珍重されたため生息数は少ない。

3 ネコを撮影中の岩合さん

岩合さんは無理やり被写体を追いかけたりしない。ネコと仲良くなり、相手が安心しきって自然な姿を見せるまで待ち、観察して撮影する。これはそのような岩合さんの撮影にのぞむ姿勢をよく表している1枚である。

4 石の階段に集うネコたち

岩合さんが撮影したこれらのネコたちは逃げもせず、あるものはカメラを見上げていた。カメラを持つ岩合さんにいかに心を許しているかがわかる写真である。


How many ~ are there in ...? 「…にはいくつのがありますか[いますか]」 ~には複数形の名詞がくる。

LESSON 5

We Are Part of Nature

SECTION 1

エマが、有名動物写真家にインタビューします。



Emma: You're a popular animal photographer.  
You especially enjoy taking cat photos.  
I'd like to know your secret for taking great photos!

Iwaga: Thank you. My secret is to love cats.  
To spend a lot of time with them is the key. When you understand their lifestyles, you can find chances for wonderful photos.

① You're = You are ② I'd = I would ③ I'd like to ~ 「～したいです」 ④ key 「鍵」

48

本文訳例

エマ：あなたは有名な動物写真家です。あなたは特にネコの写真を撮ることを楽しんでいます。私は素晴らしい写真を撮るためのあなたの秘訣を知りたいです！

岩合：ありがとうございます。私の秘訣はネコを愛することです。ネコと長い時間を過ごすことがコツです。ネコのライフスタイルを理解すれば、あなたは素晴らしい写真のためのチャンスを見つけることができます。

本文解説

◎ 1. You're a popular animal photographer.

「あなたは有名な動物写真家です」

語彙 You're は You are の短縮形。会話ではほとんどの場合、短縮形を用いる。

語彙 popular 「よく知られた、有名な」  
この語は単に「人気のある」(liked by people) という意味だけでなく、「人々の間に広まっ

ている、(専門家だけでなく) 大衆に受け入れられている」という意味もある。

◎ 2. You especially enjoy taking cat photos.

「あなたは特にネコの写真を撮ることを楽しんでいます」

文法 taking 動詞の原形に -ing をつけると「～すること」を表し、文の主語や目的語として名詞の働きをする。この形を動名詞という。→ 前課の復習

taking cat photos は「ネコの写真を撮ること」という意味になる。動詞 enjoy 「～を楽しむ」の目的語となる動詞は、動名詞の形にする。また、動名詞は後ろに目的語になる名詞や修飾語句が続くことがある。

例 Yumi enjoyed visiting the art museum and seeing a lot of wonderful paintings.

(ユミは美術館を訪れてたくさんの素晴らしい絵画を見ることを楽しんでいる)

語彙 photos は photographs の短縮形。「写真を撮る人」は photographer。この語には短縮形はない。教科書欄外の WORD WATCH も参照。

語彙 especially 「特に、とりわけ」 通例、修飾する語(句)の直前に置く副詞。

例 I like Italian foods, especially pizza. (私はイタリア料理、とりわけピザが好きだ)

例 “Do you like tennis?” “Not especially.”  
(「あなたはテニスが好きですか?」「いいえ、特には」)

◎ 3. I'd like to know your secret for taking great photos!

「私は素晴らしい写真を撮るためのあなたの秘訣を知りたいです!」

語彙 I'd は I would の短縮形。I'd like to ~ で「(よろしければ) ~したいのですが」という意味を表す。仮定法は現時点では未習なので、ここでは「would をつけて丁寧な表現になる」という説明をする。

例 I'd like to see the musical show “The Cats.”  
(私はミュージカルの『キャッツ』が見たいです)

例 I'd like to go to a tourist information center.  
(私は観光案内所に行きたいのですが(道を

尋ねるときの表現))

文法 動詞の原形 know の前に to を置いた to know は「～を知ること」という名詞の意味を表す(不定詞)。他動詞 like の後に置いて、目的語として働く。→ STUDY IT!

文法 your secret for taking great photos

前置詞の目的語(前置詞の次にくる語)は名詞または動名詞でなくてはならない。この文では for (前置詞) の次に taking という動名詞が来ていることに注目させる。→ 前課の復習

語彙 secret 「秘訣」「秘密」という意味が一般に知られているが、ここでは「コツ」を表す意の「秘訣、極意」の意味。

◎ 5. Iwaga 「岩合光昭」

情報 動物写真家。1950年、東京生まれ。父は日本の動物写真家の草分け的存在である岩合徳光。1982～84年にアフリカ・タンザニアのセレンゲティ国立公園に滞在して野生動物の撮影をした写真集『おきて』は、全世界で20万部を超えるベストセラーとなった。近年ではNHK BSプレミアムのドキュメンタリー番組『岩合光昭の世界ネコ歩き』が世間のネコブームをけん引した。日本人で初めて、世界的な科学雑誌『ナショナルジオグラフィック』の表紙に写真が2度採用される。この雑誌は1888年の発行以来、現在では世界180か国以上で840万人に購読されている。写真の選定については厳格で、誌面に載るのは1万枚のうち1、2枚だという。

◎ 5. My secret is to love cats. 「私の秘訣はネコを愛することです」

文法 to love <to + 動詞の原形> の形で「～すること」という名詞の働きをする不定詞。ここでは be 動詞の次に置かれて文の補語の働きをしている。→ STUDY IT!

例 My dream is to travel around Japan by bicycle.

(私の夢は自転車で行く日本をめぐることだ)

例 Her hobby is to collect beautiful stones.  
(彼女の趣味はきれいな石を集めることだ)

◎ 6. To spend a lot of time with them is the key. 「彼らと長い時間を過ごすことがコツです」

文法 To spend <(to + 動詞の原形)> の形で「～すること」という名詞の働きをする。ここでは文の主語の働きをしている。→ STUDY IT!

To spend a lot of time with them まだが主語。To spend が不定詞だが、spend はもともとは他動詞なので、目的語 a lot of time や副詞句 with them を伴っている。この長いまどまりが主語を作っている。

例 To memorize people's names is very important. (人の名前を覚えることはとても大切だ)

語彙 spend 「(人が) (時間) を過ごす、(時間) を～するのに使う、(お金) を使う」

例 She spends two hours (in) playing the guitar every day. (彼女は毎日2時間ギターを弾いて過ごす)

語彙 the key 「コツ」 key は「鍵」という意味から「暗号を解く鍵、(問題解決の) 鍵、手がかり、(成功の) 秘訣」という意味に使われる。この意味では通例 the key の形になる。

◎ 7. When you understand their lifestyles, you can find chances for wonderful photos.

「彼らのライフスタイルを理解すれば、あなたは素晴らしい写真のためのチャンスを見つけることができます」

語彙 you は岩合さんが実際に話している相手の Emma だけを指すのではなく、「人々一般」を指している。主語を you にすることで、より相手に迫る表現になる。場合によっては we や one を使うこともできるが、you が最もよく使われる。

文法 their は cats を指す。

語彙 chances for wonderful photos 「素晴らしい写真のためのチャンス」 for wonderful photos という<前置詞+名詞>の句が名詞 chances を後ろから修飾している。

例 This contest is his great chance for success.  
(このコンテストは彼が成功するための大きなチャンスだ)

LESSON 5

We Are Part of Nature

**CHECK!** 確認しよう

① Is Iwago an animal photographer?  
② What did Emma want to know?

**TALK!** 話してみよう

Emma: Do you like cats?  
あなた: ① (Yes, I do. / Not so much.)  
Emma: Why? [Why not?]  
あなた: Because they ② (are / aren't) ③  
Emma: I see.

① cute quiet independent friendly mysterious  
② independent

**STUDY IT!** ことばのしくみを学ぼう

「～すること」を意味する「to do」(不定詞(動詞の働き))  
To like to know your secret. (likeは動詞(動詞の働き)で、to knowは不定詞(動詞の働き)です。)

My secret is to love cats. (secretは名詞(名詞の働き)で、to loveは不定詞(動詞の働き)です。)

To spend a lot of time is the key. (spendは動詞(動詞の働き)で、to spend a lot of timeは不定詞(動詞の働き)です。)

※動詞の働きを知るには、「～すること」(名詞の意味で用いる)ことができる。

① ( )内の動詞を不定詞にして書ってみよう。また、意味を考えよう。  
② (Learn) English is not easy but it is interesting.  
③ My plan is (travel) around the world.  
④ I want (be) an actor.

\*補充T-F (指導用 CD No.3-12)

- ① Emma asked him a question about his secret for taking great photos. — T  
② His secret for taking great cat photos is to take photos quickly. — F

THINK!

解答例

- 1: 長い時間ネコといっしょに過ごすことによって彼らのライフスタイルを知ることができて、より良い写真を撮るチャンスをもることができるから。  
2: 長い時間いっしょにいることによってネコは写真家の存在に慣れて警戒心を解き、自然な表情やしぐさを見せる可能性があるから。

解説

- 1: p.48, II.7-9 参照  
2: p.46やp.47の岩合さんの撮影の様子を見て想像することができる。

TALK! 話してみよう

解答例

- ① Yes, I do. ② are ③ cute

訳

エマ: ネコは好きですか?  
あなたは: はい、好きです。/あまり好きではありません。  
エマ: なぜですか?  
あなたは: ネコは～だからです。/ネコは～ではないからです。  
エマ: なるほど。

かわいい 静かな 自立した  
フレンドリーな ミステリアスな

解説

囲みの他の例: smart, beautiful など

CHECK! 確認しよう

Q & A

解答

- ① Yes, he is.  
② She wanted to know Iwago's secret for taking great photos.

訳

- ① 岩合さんは動物写真家ですか?  
② エマは何を知りたかったのですか?

解説

- ① p.48 I.1 参照 ② p.48 II.3-4 参照

\*補充Q&A (指導用 CD No.3-11)

- ① Does Iwago especially enjoy taking bird photos?  
— No, he doesn't. He especially enjoys taking cat photos.  
② How does Iwago understand cats for his photos?  
— He spends a lot of time with them.

STUDY IT! ことばのしくみを学ぼう

to do 【不定詞(名詞の働き)】

「to + 動詞の原形」を原形不定詞と区別してto不定詞と言うが、ふつう「不定詞」と言えばto不定詞のことである。

動詞を述語動詞以外のものとして文に組み込む場合、動詞以外の品詞の働きをする形である準動詞に変える。「準動詞」は不定詞、動名詞、分詞の3つ。

	名詞	形容詞	副詞
不定詞 to do ~	○	○	○
動名詞 doing ~	○		
分詞(現在分詞) doing (過去分詞) done		○	○

この表からわかるように、to不定詞は

- ①名詞の働き [to do ~] 名詞  
②副詞の働き S V ... (to do ~) 副詞  
③形容詞の働き 名詞((to do ~)) 形容詞

の3つの働きがある。

①名詞の働き 文の主語・補語・目的語になる。  
I like play tennis.  
「私はテニスをするが好きだ」ではおかしい。  
I like to play tennis. [目的語]  
「私はテニスをすることが好きだ」とto不定詞を用いて名詞にすると、「テニスをすることの意味になり、「私はテニスをすることが好きだ」という意味にできる。不定詞はlikeの目的語の働きをする名詞として文に組み込まれる。

to不定詞は主語や補語としても用いることができる。

[To play tennis] is fun. [主語]

(テニスをすることは楽しい)

to不定詞が主語の場合、形式主語の構文(It is ~ to do ...)でもよく用いられる。

[It] is fun [to play tennis]. [主語]

(それってたのしいです、テニスをすることは)

My dream is [to play tennis]. [補語]

(私の夢は[テニスをすること]だ)

②副詞の働きはセクション2、③形容詞の働きはセクション3でそれぞれ解説する。

STUDY IT! DRILL 解答

- ① To learn (英語を学ぶことは容易ではないが、おもしろい)  
\* To learn はフォーマルなスピーチなどでの言い方。ふつうはLearningという。ここではあえてフォーマルな場での発言という設定で、is notやit isも省略せずに示している。  
② to travel  
(私の計画は世界中を旅することだ)  
③ to be (私は俳優になりたい)

アドバイス

- 不定詞を目的語にとる動詞  
want + to ~ 「～したい」  
hope + to ~ 「～したい」  
decide + to ~ 「～することに決める」  
plan + to ~ 「～することを計画する」
- 動名詞を目的語にとる動詞  
enjoy + doing 「～することを楽しむ」  
stop + doing 「～することを止める」  
finish + doing 「～することを終える、～し終える」
- 不定詞、動名詞どちらもとる動詞  
begin + to ~ / begin + doing 「～し始める」  
start + to ~ / start + doing 「～し始める」

LESSON 5

We Are Part of Nature

**SUM UP!** 要約しよう

読みの中の問題を解いて、本文の内容を要約してみよう。原文を聞いて、答えを確認してみよう。

Iwago Mitsuki, a popular animal photographer, is famous for taking photos of cats. By (①) time with them and understanding their (②), he can take great photos. He visited the Galapagos Islands with his father when he was 19 and (③) to become an animal photographer. Iwago believes that we are part of (④).

nature spending lifestyles decided

**PRACTICE!** 練習しよう

1. ディスカッション大会で、英語を勉強する目的について話し合います。例にならない、下線をあな自身目的のために変えて、書いてみよう。下の組みの語句も参考にしよう。

① I study English to make a lot of foreign friends.

travel around the world  
prepare for my future  
sing English songs  
play computer games

2. 友だちに、文房具を買ってほしいと頼まれました。例にならない、相手に合った文房具を数語しながら、対応してみよう。下の組みの語句も参考にしよう。

① A: Do you have something to measure with? B: Yes. I have a ruler.

A take notes erase mistakes put paper together  
B a stapler a pen and a sheet of paper an eraser

3. 2人の人物が食事について話しています。彼らは夕飯に何を食べているでしょうか。対話を聞き、質問の答えとして最も適切なものをA～Dの中から1つ選んでみよう。

A B C D

prepare (preper フライパン) measure (mezur メートル) ruler (ru:la 定規) erase (er:z 消す)

stapler (stap:la 定規) eraser (er:z 消しゴム)

54 1000

**SUM UP!** 要約しよう

- 解答**
- ① spending                      ② lifestyles  
③ decided                        ④ nature

**訳**

人気のある動物写真家の岩合光昭さんはネコの写真を撮ることで有名です。ネコと時間を①過ごし、彼らの②ライフスタイルを理解することで、彼は素晴らしい写真を撮ることができるのです。彼は19歳の時に父親と一緒にガラバゴス諸島に行き、動物写真家になることを③決めました。岩合さんは人間は④自然の一部だと信じています。

**解説**

- ① p.48 // 6-7 参照                      ② p.48 // 7-9 参照  
③ p.50 // 1-4 参照                        ④ p.52 // 5-6 参照

**PRACTICE!** 練習しよう

1.

**訳**

私はたくさんの外国の友だちを作るために英語を勉強しています。

世界を旅行してまわる 自分の将来に備える  
英語の歌を歌う コンピューターゲームをする

**解答例**

- ・ I study English to travel around the world.
- ・ I study English to prepare for my future.
- ・ I study English to sing English songs.
- ・ I study English to play computer games.

**解答例の訳**

- ・ 私は世界中を旅行してまわるために英語を勉強します。
- ・ 私は自分の将来に備えるために英語を勉強します。
- ・ 私は英語の歌を歌うために英語を勉強します。
- ・ 私はコンピューターゲームをするために英語を勉強します。

**解説**

〈to + 動詞の原形〉の形の不定詞で「～するために」という「目的」を表すことができる。副詞の働きをする不定詞。この英文では「英語を勉強する目的」を述べる。toの後には動詞の原形を続けていることを確認させる。囲みの他の例：study in the UK, get a job in America など

**発展**

英語以外の教科を1つ選んで、それを勉強する目的を、不定詞を使って書いてみよう。

2.

**訳**

A: 何か長さを測るためのものを持っていますか?

B: はい。私は定規を持っています。

- A メモを取る 間違いを消す  
紙をまとめてとじる  
B ホッチキス ペンと紙 消しゴム

**解答例**

- ・ A: Do you have something to take notes with?
- ・ B: Yes. I have a pen and a sheet of paper.
- ・ A: Do you have something to erase mistakes with?
- ・ B: Yes. I have an eraser.
- ・ A: Do you have something to put paper together with?
- ・ B: Yes. I have a stapler.

**解答例の訳**

- ・ A: 何かノートをとるためのものを持っていますか?
- ・ B: はい。私はペンと紙を持っています。
- ・ A: 何か間違いを消すためのものを持っていますか?
- ・ B: はい。私は消しゴムを持っています。
- ・ A: 何か紙をまとめてとじるためのものを持っていますか?
- ・ B: はい。私はホッチキスを持っています。

**解説**

〈to + 動詞の原形〉の形の不定詞で、その前の名詞を修飾することができる。形容詞の働きをする不定詞。something to do ~ withで「何か(それで)～するためのもの」という意味を表す。toの後には動詞の原形を続けていることを確認させる。

**発展**

教室にあるものを1つ選ぼう。それが何かを言わずに、不定詞を使って何をするためのものかを説明し、相手に推測してもらおう。

3.

**解答**  
D

**スクリプト**

- A: What do you want to have for dinner?  
B: I want to eat Japanese food. Sushi, tempura ....  
A: How about eel?  
B: Eel? What's that?  
A: It's a kind of fish. We usually steam and grill it with traditional sauce. It's really delicious!  
B: OK. I'll try it.  
Question: What are they going to have for dinner?

**訳**

- A: 夕食は何を食べたいですか?  
B: 日本食が食べたいです。寿司とか、天ぷらとか。  
A: ウナギはいかがですか?  
B: ウナギ? それは何ですか?  
A: 魚の一種です。たいてい、蒸してから伝統的なタレをつけて焼きます。本当においしいですよ!  
B: いいですね。それを食べてみましょう。  
質問: この人たちは夕食に何を食べるでしょうか?

**解説**

want to have「食べたい」「食べたい」に名詞の働きをする不定詞が用いられている。

日本食の名称でそのまま海外でも通じるものには、tempura, sushi, sukiyakiのほか次のようなものがある。

sashimi (刺身), ramen (ラーメン), shabu shabu (しゃぶしゃぶ), tofu (豆腐), yakitori (焼き鳥), sake (日本酒), bento (弁当), wasabi (わさび) など。

LESSON 5

We Are Part of Nature

**CHALLENGE YOURSELF!**  
ポスターを選んで推薦しよう

1. 自然保護を呼びかけるポスターを、学校内に掲示します。A, B, Cのポスターについて、グループで意見を交換しよう。下の①-⑤の( )にA, B, Cの記号を入れて、自分の考えを書いてみよう。

Poster A      Poster B      Poster C

① Poster ( ) has nice colors.  
② Poster ( ) looks cool.  
③ I like Poster ( ) because the design is interesting.  
④ I like Poster ( ) best. It clearly shows people are destroying nature.  
⑤ I don't like Poster ( ) very much. I can't understand its message.

2. 学校内に掲示するポスターとして最も適切なと思うものをポスターA, B, Cから選び、理由とともに発表しよう。下線部に、問題1の①-⑤を参考に、提案理由を書こう。

My choice is Poster ( ). (理由1)  
In addition, (理由2)  
For these reasons, I recommend Poster ( ).

提示するよきの表現  
● My choice is ~. 私が選んだのは~です。      ● There are two reasons. 理由が2つあります。  
● The first (second) reason is ~. 第1(第2)の理由は~です。      ● In addition, ~. 加えて、~です。

poster (ポスター)    environment (環境)    destroy (壊す)    choice (選択)    addition (加えて)    reason (理由)    recommend (推薦)

このレッスンのYOUR GOALを達成できたか、チェックしよう。

1.

解答例

- ① Poster ( C ) has nice colors.
- ② Poster ( B ) looks cool.
- ③ I like Poster ( B ) because the design is interesting.
- ④ I like Poster ( B ) the best. It clearly shows people are destroying nature.
- ⑤ I don't like Poster ( A ) very much. I can't understand its message.

解答例の訳

- ① Cのポスターは色がいいです。
- ② Bのポスターはかっこいいです。
- ③ Bのポスターはデザインがおもしろいので好きです。
- ④ Bのポスターが一番気に入っています。人間が自然を破壊していることをはっきりと示しています。
- ⑤ Aのポスターはあまり好きではありません。メッセージが伝わってきません。

指導上の留意点

次の問題2で「書く」と「話す(発表)」の活動をするための練習として、問題1を使うことができる。

また、グループで意見を交換するとき、Q&Aの形式で行えば、最低でも1回は発話することになる。司会を決め、その生徒が質問し、一人ずつ答えていくことで、「話す(やりとり)」の活動ができる。または質問に答えた生徒が隣の生徒に同じ質問をして、グループ内で一巡することもできる。

Q&Aの例

- ① Which poster looks the best?
- ② Which poster has the most interesting design?
- ③ Which poster do you like the best?

2.

解答例

My choice is Poster ( B ). There are two reasons. The first reason is that the design is interesting. In addition, it looks cool. For these reasons, I recommend Poster ( B ).

解答例の訳

私が選んだのは(B)のポスターです。理由は2つあります。第1の理由はデザインがおもしろいことです。加えて、それはかっこいいからです。

これらの理由から、私は(B)のポスターを推薦します。

指導上の留意点

「話す(発表)」の活動をするための基本的なパターンを学ばせる。まずは発表用の原稿を書き、それから発表に取り組む。

ルーブリック

ポスターを選んで提案しよう

- このセクションの目標
- ・(知識・技能) 自然保護推進を訴える3つのポスターを批評し、提案するときに用いられる表現を使って、提案理由を正しい英語で書いて、発表する。
  - ・(思考・判断・表現) 各ポスターが自然保護の大切さをどのように訴えているかを考えて提案する。
  - ・(主体的学習) 自分が推薦するポスターについて、積極的に提案理由を書いたり、伝えたりしようとする。

領域	観点	A	B	C
問題1	知識・技能	自分の意見や提案理由を、聞き手にわかりやすく、正確に伝えることができる。	一部、不明瞭な発音や表現もあるが、自分の意見や提案理由を伝えることができる。	助けがあれば、何とか自分の意見や提案理由を伝えることができる。
	思考・判断・表現	それぞれのポスターの主旨を理解して、自分の意見や提案理由を積極的に伝える。	それぞれのポスターの主旨を理解して、自分の明確な意見や提案理由を積極的に伝える。	それぞれのポスターの主旨を理解して、自分の意見や提案理由を、何とか伝えようとしている。
全体	主体的学習	それぞれのポスターの主旨を理解して、自分の明確な意見や提案理由を積極的に伝える。	それぞれのポスターの主旨を理解して、自分の意見や提案理由を、伝えようとしている。	助けを得て、自分の意見や提案理由を、何とか伝えようとしている。

この表は「指導用各種データ一覧4」からダウンロードできます。

LESSON Optional Reading

5 Cats in the World

Iwago Mitsuaki has published many popular books about cats. But cats are loved all over the world, not only in Japan.

In ancient Egypt, cats were considered gods.

5 Mummies of cats were found with their owners.

In the world of Islam, cats are respected, too. Many people believe a cat saved the prophet Muhammad from a snake. Cats even enter mosques while people pray. In many countries, cats are suspicious of people. They  
10 run away when you approach. But in places like Turkey or Syria, cats come up to strangers. They are treated well by people and are not afraid. (100 words)



写真: Getty Images

- ▶4. ancient Egypt「古代エジプト」 ▶4. consider「～と思う、見なす」 ▶5. mummy「ミイラ」  
▶6. Islam「イスラム(教)」 ▶7. prophet Muhammad「預言者ムハンマド [マホメット]」  
▶8. mosque「モスク」 ▶9. suspicious「～を疑う」 ▶10. approach「～(人・場所)に近づく」  
▶10. Turkey「トルコ」 ▶11. Syria「シリア」 ▶12. treat「(人・動物・物)を扱う、待遇する」

Q & A

- ① What were cats considered (to be) in ancient Egypt?  
② Why are cats respected in the world of Islam?  
③ Do cats run away when you approach in Turkey or Syria?

訳

世界におけるネコ

岩合光昭はネコについてのたくさんの人気の本を出版してきました。しかし日本だけでなく、ネコは世界中で愛されています。

古代エジプトでは、ネコは神々だと考えられていました。ネコのミイラが飼い主といっしょに発見されました。

イスラム世界でも、ネコは尊重されています。多くの人々が、ネコが預言者ムハンマドをヘビから救ったと信じています。ネコは人々が祈っている間にモスクに入りさえるのです。多くの国で、ネコは人を疑います。彼らは人が近づくと逃げてしまいます。しかしトルコやシリアなどの場所では、ネコは知らない人に近づいてきます。彼らは人々にとてもよい扱いを受けているので、恐れなくていいのです。

本文解説

●1. has published「出版してきました」

【文法】〈have [has] + 動詞の過去分詞〉で現在完了形。ここでは〈継続〉の意味。現在完了形はLESSON 6で学習。

●1. are loved「愛されています」

【文法】〈be 動詞 + 動詞の過去分詞〉で表される受け身。受け身はLESSON 7で学習。

●2. not only A

【熟語】「AばかりでなくB」という意味の表現を変形させたもの。ここではCats are loved not only in Japan but (also) all over the world. のbut alsoを省略して語順を変えている。

●4. ancient Egypt「古代エジプト」

【情報】エジプトでは紀元前3000年ごろに統一国家が作られ、紀元前30年に共和政ローマに滅ぼされるまで王朝が続いた。

●4. were considered gods「神々だと考えられていました」

【文法】〈be 動詞 + 動詞の過去分詞〉の受け身。

●4. gods「神々」

【情報】古代エジプトは多神教でさまざまな神が存在することから、小文字で始まる複数形のgodsで表す。一神教の神は、大文字で

Godと表す。

●5. were found「発見されました」

【文法】were foundは受け身。「飼い主のミイラと一緒に発見された」ということである。

●7. the prophet Muhammad「預言者ムハンマド」

【情報】ムハンマド(モハメッドとも。570頃～632)イスラム教の創始者。

●8. mosques「モスク」

【情報】イスラム教の礼拝所。

●9. cats are suspicious of people「ネコは人を疑います」

【熟語】be suspicious of ~「～を容易に信じない、疑い深い」

●10. places like Turkey or Syria「トルコやシリアなどの場所」

【情報】Turkey「トルコ」小アジアからバルカン半島の南東部にまたがる共和国。人口の99%がイスラム教徒。

【情報】Syria「シリア」トルコの南隣の共和国。人口の9割近くがイスラム教徒。

●11. come up to strangers「知らない人に近づいてきます」

【熟語】come up to ~「～に近づいてくる」

●12. are treated well「とてもよい扱いを受けている」

【文法】are treatedは受け身で「扱われ(て)いる、待遇を受けている」の意味。

Q & A の解答

- ① They were considered (to be) gods.  
② Because many people believe a cat saved the prophet Muhammad from a snake.  
③ No, they don't. (They come up to strangers.)

Q & A の解説

- ① I.4 参照 ② II.6-8 参照 ③ II.10-12 参照

\* 補充 T or F

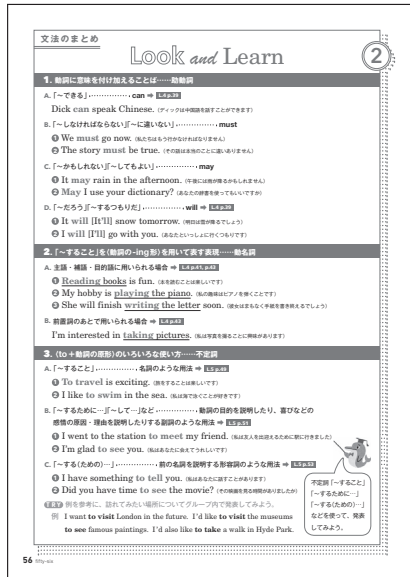
- ① In the world of Islam, cats are considered the God. — F  
② Cats run away when you approach them in Turkey. — F

Look and Learn 2

# Look and Learn 2

教科書 p.56

## 文法のまとめ



### 1. 動詞に意味を付け加えることば ……助動詞

LESSON 4 で扱った助動詞 (Auxiliary) についてここでまとめる。

助動詞にはそれ自体では意味を持たず、文法上の働きをするもの、例えば疑問文、否定文を作る do [does], don't [doesn't]、進行形や受け身形を作る be 動詞、完了形を作る have [has] があるが、ここでは動詞に意味を付け加える助動詞を扱うことにして can, must, may, will の 4 つを取り上げた。

これらの助動詞はさまざまな意味を持っているが、ここでは最もよく用いられる意味 1 つを説明する。

A. can「～できる」、B. must「～しなければ

ならない」「～に違いない」、C. may「～かもしれない」「～してもよい」、D. will「～だろう」「～するつもりだ」には共通の特徴がある。

- (a) 〈助動詞 (can, must, may, will) + V (動詞) の原形〉の形で用い、主語が 3 人称単数現在でも動詞に (-e)s を付けずに生徒の注意を向けさせるとよい。
- (b) 疑問文、否定文の場合、助動詞 do と同じように用いる。つまり疑問文では S (主語) の前に置き、否定文では直後に否定詞 (not など) を付ける。
- (c) これらの助動詞は 2 つ続けて用いることはできない。× You may can do it. (これは誤り)

#### \* 予備問題 1

意味を考えなさい。

- ① She can swim very fast.
- ② You must study English hard.
- ③ I will make some rice balls for you.

#### ■ 解答

- ① 彼女はとても速く泳げます。
- ② あなたは英語を一生懸命勉強しなければなりません。
- ③ 私はあなたのためにおにぎりを作ります。

#### \* 予備問題 2

各文を指示に従って書き換えなさい。

- ① They will get here before noon. (疑問文、否定文)
- ② She can answer my questions. (疑問文、否定文)
- ③ We must stay here for a while. (疑問文)
- ④ You may take a rest now. (I を主語にして疑問文に、またその意味を言いなさい)

#### ■ 解答

- ① Will they get here before noon? / They will not [won't] get here before noon.
- ② Can she answer my questions? / She cannot [can't] answer my questions.
- ③ Must we stay here for a while?
- ④ May I take a rest now? (今休憩してよろしいですか?)

### 2. 「～すること」を〈動詞の -ing 形〉 を用いて表す表現……動名詞

LESSON 4 で扱った動名詞 (Gerund) についてここでまとめる。

動名詞とは〈動詞の原形 + -ing〉の形で、名詞的な役割を果たすもの。

#### 2.A. 主語・補語・目的語に用いられる場合

動名詞は名詞としての役割を果たすので、主語にも補語にも、また目的語にもなる。教科書以外の例文もあげておくので活用していただきたい。

##### 2.A.1. 主語

例 Collecting stamps is my hobby.  
(切手収集が私の趣味だ)

例 Teaching is learning.  
(教えることは学ぶことだ)

##### 2.A.2. 補語

例 My favorite sport is swimming.  
(私の好きなスポーツは水泳だ)

例 Teaching is learning. (訳は 2.A.1. 参照)

##### 2.A.3. 目的語

例 I remember meeting her somewhere.  
(彼女にどこかであった記憶がある)

例 I enjoyed reading this comic book.  
(この漫画を読んでおもしろかった)

#### 2.B. 前置詞のあとで用いられる場合

動名詞は名詞としての役割を果たすので、前置詞の目的語になる。

例 She made some money by selling her paintings.  
(彼女は自分の絵を売ってお金を稼いだ)

#### ■ 参考

動名詞は、微妙な意味の違いを考慮しなければ、その働きにおいて不定詞の名詞用法と重なるところがあるが、大きな違いは、動名詞が前置詞の目的語になるのに対し、不定詞は前置詞の目的語にはならないことである。

例 ○ I'm interested in taking pictures.  
× I'm interested in to take pictures.

また、動名詞は動詞の目的語になるが、意味の上で動名詞を目的語にとれない動詞がある。例えば want, hope, plan, promise などである。いずれも将来のことを意味する動詞のため、未来性をもつ不定詞しか目的語に取らない。

例 I hope to visit this place again.  
(また当地を訪れたい)

一方、微妙な意味の違いはあるが動名詞、不定詞、いずれも目的語とする動詞もある。begin, start, like などである。

例 He began studying [to study] French.  
(彼はフランス語を勉強し始めた)

不定詞との関係で、もう 1 つ注意を払わなければならないのは、動詞によっては動名詞も不定詞も目的語に取りながら意味が大きく異なる動詞があるということだ。

例 I remember sending the book. [過去のこと]  
(本を送ったのを覚えている)  
Remember to send the book. [これからのこと]  
(本を送るのを忘れないでください)

例 I'll never forget seeing you. [過去のこと]  
(あなたに会ったことは忘れません)  
Don't forget to close the door. [これからのこと]  
(忘れずにドアを閉めてください)

stop は他動詞「～を止める」の場合と、自動詞「立ち止まる」の場合があり、とる目的語の形が異なる。

例 He stopped speaking to the woman.  
(彼はその女性に話しかけるのを止めた)  
He stopped to speak to the woman.  
(彼はその女性に話しかけるために立ち止まった)



Take a Break! ②

The Rose

# Take a Break! ②

教科書 p.57

## The Rose

**The Rose**  
歌ってみよう

Some say love, it is a river  
That drowns the tender reed.  
Some say love, it is a razor  
That leaves your soul to bleed.  
Some say love, it is a hunger  
An endless aching need.  
I say love, it is a flower  
And you, its only seed.

It's the heart afraid of breaking  
That never learns to dance.  
It's the dream afraid of waking  
That never takes the chance.  
It's the one who won't be taken  
Who cannot seem to give,  
And the soul, afraid of dying  
That never learns to live.

When the night has been too lonely  
And the road has been too long,  
And you think that love is only  
For the lucky and the strong,  
Just remember in the winter  
Far beneath the bitter snows  
Lies the seed that with the sun's love  
In the spring becomes the rose.

**ABOUT THE SONG**  
Bette Midler (ベット・ミッドラー)が歌ってヒットし、1980年のグラミー賞を受賞しました。歌い出して、あの有名な「歌が、歌が(歌)を歌は、(歌)を歌は(歌)を歌は、(歌)を歌は、(歌)を歌は」といふ印象的な歌詞が人々の共感を呼び、さまざまなアーティストによってカバーされています。

年、映画『ローズ』の演技で一躍注目を集め、この映画の主題歌『ローズ』でグラミー賞も受賞している。これまでに数々の賞を受賞している他、幅広い演技ができる女優としても活躍している。

### 3. The Rose の日本語訳詞と解説

『ローズ』  
ある人は言う 愛 それは川  
柔らかな葦を溺れさせる川だと  
またある人は言う 愛 それはカミソリ  
魂を傷つけ血を流し続けると  
またある人は言う 愛 それは飢え  
そして 終わりがなく続く切ない欲求だと  
私は思っている 愛 それは花  
そして あなたは そのたった一つの種だと

それは心 悲痛な思いを恐れて  
踊りだそうとしない心  
それは夢 目覚めるのを恐れて  
チャンスを掴もうとしない夢  
それは人 心惹かれることもなく  
心を捧げることもできそうにない人  
そして魂 死ぬことを恐れて  
生きることの意味を知ることがない魂

夜があまりにも寂しく  
道があまりにも長いと思ったら  
そして あなたが 愛はただ  
幸運な人や強い人だけのものと思ったら  
覚えておいてほしい 冬には  
厳しい雪のずっと下深くに  
その種は眠り 太陽の光を受けて  
春にはバラの花を咲かせるのだということを

### 4. 英語の解説

● **Some say** 「～という人たちもいる、ある人たちは～と言う」

語彙 **some** は「～する人(もいる)」という意味。

● **it is a river**

**That drowns the tender reed.**

「それ(愛)は柔らかな葦を溺れさせる川だ」

文法 **it** は前の文にある love を指す。以下、全て同じ。

文法 **that** は主格の関係代名詞で、that 以下が前の a river を後ろから修飾している。

語彙 **drown** 「溺れさせる、水浸しにする」

● **it is a razor**

**That leaves your soul to bleed.**

「それ(愛)はあなたの魂を血が流れるまで傷つけるカミソリだ」

文法 **that** は主格の関係代名詞で、that 以下が前の a razor を後ろから修飾している。

語彙 **<leave + O + to + 動詞の原形>** で「O に～させる」の意味。leave は使役動詞。

● **An endless aching need.** 「終わりがなく続く心痛む欲求」

語彙 **aching** は形容詞で「痛む、うずく」。発音にも注意。[éikin]

語彙 **need** はここでは名詞。意味は、前の行にある hunger (飢え) を癒したいという「欲求」。

● **its only seed**

文法 **its** は前の行の a flower を指す。

● **It's the heart afraid of breaking**

**That never learns to dance.**

「それ(愛)は悲痛な思いを恐れて踊りだそうとしない心」

文法 **It** は love を指す。以下、全て同じ。

文法 **the heart afraid of breaking** は、the heart which is afraid of breaking の which is が省略されて、形容詞で始まる節が前の名詞 the heart を修飾している構文。

文法 **That** は関係代名詞。先行詞は the heart afraid of breaking。

語彙 **<learn + to 動詞の原形>** で、「(自分の努力で)～するようになる」。

● **It's the dream afraid of waking**

**That never takes the chance.**

「それ(愛)は目覚めを恐れて、チャンスを掴もうとしない夢(のようなもの)」

文法 **the dream afraid of waking** は、afraid of waking という形容詞で始まる節が、前の名詞 the dream を修飾している。

● **It's the one who won't be taken**

**Who cannot seem to give.**

「それ(愛)は心を奪われることもなく、心を捧げることも出来そうにない人(のようなもの)」

文法 **the one who won't be taken** の **who** は主格の関係代名詞。who から taken までが the one を後ろから修飾している。また、2行目の Who も関係代名詞で、先行詞は the one (who won't be taken) となっている。

語彙 **seem to ~** 「～するように見える」。cannot seem to ~ は「～できそうにもないように見える」の意味。

● **And the soul, afraid of dying**

**That never learns to live.**

「そしてそれ(愛)は死ぬことを恐れて生きることの意味を知ることのない魂(のようなもの)」

文法 **and** の後ろに it's (= love is) が省略。

文法 **the soul, afraid of dying** は afraid of dying という形容詞で始まる節が、前の名詞 the soul を修飾している。

● **For the lucky and the strong,**

**「幸運な人々や強い人々(だけ)のもの」**

語彙 **<the + 形容詞>** の形で「～人々」。

● **Just remember** 「覚えていてほしい」

語彙 **just** は強調することばで、「とにかく」に近い意味。

● **in the winter far beneath the bitter snows**

**Lies the seed ...**

「冬には冷たい雪の下深くにその種がある」

文法 倒置された文。In the winter のあと、far beneath the bitter snows 「冷たい雪の下、奥深く」が文頭に出ている。lies 「～にある」が動詞、主語は the seed である。

● **Lies the seed that with the sun's love**

**in the spring becomes the rose.**

「太陽の光を受けて春にはバラの花になる種がある」

文法 **that** は主格の関係代名詞で、先行詞は the seed。